

◎ 月採決

12月定例会の議案と議決結果		付託委員会	結果	市民クラブ								公明党			とみの風		無党派				賛成	反対	
総務＝総務建設常任委員会 文教＝文教厚生常任委員会				相川 光規	野並 慶光	岡野 耕平	田口 勝一	戸村喜一郎	鈴木 英吉	高橋 益枝	猪狩 一郎	栗原 恒治	大川原 きみ子	布川 好夫	江原 利勝	高橋 祐子	窪田 優	井上 康	中間 幸一	櫻井 優好			柏崎のり子
全＝賛成全員 多＝賛成多数 否＝賛成少数 継＝閉会中の継続審査																							
○＝賛成 ×＝反対 退＝退席 欠＝欠席 【継】＝前定例会以前からの継続案件																							
※櫻井優好議員は議長のため採決に加わっていません。																							
議案番号	件名																						
市長提出議案																							
承認第 1 号	専決処分の承認を求めることについて	－	全	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
同意第 1 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	－	全	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
同意第 2 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	－	全	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第 1 号	富里市立幼保連携型認定こども園の設置及び管理に関する条例の制定について	文教	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×			
議案第 2 号	富里市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定について	総務	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×			
議案第 3 号	富里市職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第 4 号	富里市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×			
議案第 5 号	富里市税条例等の一部を改正する条例の制定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第 6 号	富里市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	文教	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×			
議案第 7 号	富里市議会議員及び富里市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第 8 号	富里市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第 9 号	指定管理者の指定について	文教	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×			
議案第10号	指定管理者の指定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第11号	指定管理者の指定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第12号	平成２８年度富里市一般会計補正予算（第６号）	総務 文教	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×			
議案第13号	平成２８年度富里市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第14号	平成２８年度富里市下水道事業特別会計補正予算（第２号）	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第15号	平成２８年度富里市介護保険特別会計補正予算（第２号）	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第16号	平成２８年度富里市後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第17号	平成２８年度水道事業会計補正予算（第１号）	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案第18号	平成２８年度富里市一般会計補正予算（第７号）	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			

議 案 の 内 容

12月定例会

承認第 1 号	平成28年度富里市一般会計補正予算（第5号） 災害利子補給及び債務負担行為の追加に係る補正予算	議 案 8	富里市学校適正配置基本方針に基づき、平成29年4月に富里市立洗心小学校を富里市立富里南小学校に統合するため、所要の改正を行うもの
同意第 1 号	固定資産評価審査委員会委員の林田光男氏が平成28年12月26日をもって任期満了となるため、同氏を再度選任するに当たり議会の同意を求めるもの	議 案 9	富里市こども館の指定管理者として、株式会社明日香を指定するもの 期間：平成29年4月1日から平成32年3月31日まで
同意第 2 号	固定資産評価審査委員会委員の石川賢治氏が平成28年12月26日をもって任期満了となるため、同氏を再度選任するに当たり議会の同意を求めるもの	議 案 10	富里北部コミュニティセンターの指定管理者として、富里北部コミュニティセンター管理運営委員会を指定するもの 期間：平成29年4月1日から平成32年3月31日まで
議 案 1	平成29年4月に幼保連携型認定こども園を開園するため、新たに条例を制定するとともに、関連する条例について所要の改正等を行うもの	議 案 11	中部ふれあいセンターの指定管理者として、中部ふれあいセンター管理運営委員会を指定するもの 期間：平成29年4月1日から平成32年3月31日まで
議 案 2	農業委員会等に関する法律の改正に伴い、新制度による農業委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定めるため、新たに条例を制定するとともに、関連する条例について所要の改正等を行うもの	議 案 12	歳入歳出それぞれ1億6,812万3千円を追加し、総額を160億8,594万8千円とするもの
議 案 3	平成28年の人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告を踏まえた給料月額、扶養手当及び勤勉手当の支給率を改定するとともに、勤務1時間当たりの給与額の算出について所要の改正を行うもの	議 案 13	歳入歳出それぞれ313万8千円を追加し、総額を73億8,841万3千円とするもの
議 案 4	ひとり親家庭等医療費等の助成に関する事務の手続において個人番号を利用するに当たり所要の改正を行うほか、併せて各事務で利用する特定個人情報の追加等を行うもの	議 案 14	歳入歳出それぞれ512万4千円を追加し、総額を9億3,402万円とするもの
議 案 5	地方税法等の一部を改正する等の法律の公布に伴い、医療費控除の特例の導入などについて所要の改正を行うもの	議 案 15	歳入歳出それぞれ402万3千円を追加し、総額を28億6,470万6千円とするもの
議 案 6	地方税法等の一部を改正する等の法律及び地方税法施行令等の一部を改正する等の政令の施行等に伴い、課税限度額の引上げなど所要の改正を行うもの	議 案 16	歳入歳出それぞれ327万1千円を追加し、総額を3億4,524万円とするもの
議 案 7	公職選挙法施行令の一部改正に伴い、富里市議会議員及び富里市長選挙における選挙運動の公費負担について所要の改正を行うもの	議 案 17	収益的支出の営業費用を138万1千円減額し、資本的支出の建設改良費を39万1千円増額するとともに、水道事業所の動力費について債務負担行為の設定を行うもの
		議 案 18	歳入歳出それぞれ1億6,084万3千円を追加し、総額を162億4,679万1千円とするもの

常任委員会の 審査から

総務建設常任委員会

総務建設常任委員会は、付託された議案11件について、慎重に審査を行いました。主な議案について御報告いたします。

議案第2号、富里市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定について、新制度では、農業委員は推薦公募を行ったうえで市長が任命することだが、今後の手続の流れはどのように考えているか、との質疑があり、規則等を整備し、早ければ2月に推薦公募を行いたい。その中で候補者を募り、選定した上で、議案として議会へ上程させていただくこととなるとの説明でした。

農地利用最適化推進委員の定数について、小学校区を基本とし、6地区に各2名の計12名の配置とのことだが、地域の特徴などによっては、増減があってもよいと考えるが、との質疑があり、12地区に各1名という検討もしたが、2名で協力して担っていただいた方がスムーズに進むと考えたとの説明でした。

農地利用最適化推進委員の役割について、耕作放棄地の解消に向け重要な位置づけとなると考えられるが、具体的にどのような業務を想定しているのか、との質疑があり、現行の農業委員の現場活動が余り機能していないという国の判断で、現場活動を主に行うとして新規に創設されたものであり、本市においても、担当地区内において、農業者の話し合い等を積極的にやっていたら、それらの活動報告をいただき、農地利用の最適化を進めていきたいとの説明でした。

議案第12号、平成28年度富里市一般会計補正予算（第6号）について、七栄新木戸地区土地区画整理事業、補償金536万1千円の増額について、当初予算で見込めなかった補償物件が生じたためとのことだが、差額が発生した経緯は、との質疑があり、当初予算の要求段階では、職員による外観調査を行い、補償に係る予算を積算した。今回、専門の事業者による補償調査を行った結果、差額が生じたことから補正するに至ったとの説明でした。

慎重に審査した結果、付託された全ての議案は、可決しました。

（委員長 戸村 喜一郎）

現地調査を行いました



日吉台小学校体育倉庫新設工事予定地

調査事項

- 1 富里市こども館雨水流出防止工事（議案第12号関係）
- 2 根木名学童クラブ修繕（議案第12号関係）
- 3 日吉台小学校体育倉庫新設工事（議案第12号関係）
- 4 （仮称）あい・あい保育園富里園予定地（所管事務調査）
- 5 富里中学校屋内運動場（所管事務調査）

平成28年夏には、本市においても様々な台風被害がありました。審査に先立ち付託された議案にかかわる各施設の現地調査を行いました。教育施設も大きな被害を受けており、いち早い復旧が望まれます。

文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会は、付託された議案8件について、慎重に審査を行いました。主な議案について御報告いたします。

議案第1号、富里市立幼保連携型認定こども園の設置及び管理に関する条例の制定について、認定こども園に向けて、幼稚園教諭と保育士の質の向上や連携はとれているか、との質疑があり、保育協会が主催している新しい保育制度や認定こども園の研修等の参加、各幼稚園教諭と保育園の保育士でそれぞれの園を体験する交流を持ち、認定こども園開園に向けてスムーズに保育できるよう検証しながら進めているとの説明でした。

議案第8号、富里市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について、洗心小学校の跡地利用について、富里市立洗心小学校統廃合対策協議会で協議中だが、教育委員会として来年の3月31日

までに結論は出るのか、との質疑があり、跡地利用については、教育財産から富里市の財産として、地域を活性化するような利用方法について検討していき、十分時間をかけながら地元の方に理解をいただきたいとの説明でした。

議案第9号、指定管理者の指定について、指定管理者候補者に決定した株式会社明日日香は、どのような点が高い評価につながり、独自事業についてのプレゼンテーションはどのようなものだったのか、との質疑があり、保育事業で実績のある業者で本市の子育て支援のニーズを把握しており、独自事業については今の英語教育のプログラムの発展、こども館に設置してあるインタラクティブ映像システムの活用などにより、いろいろな事業の展開をしていくという内容であったとの説明でした。

議案第12号、平成28年度富里市一般会計補正予算（第6号）について、公立学校施設災害復旧事業、工事請負費345万6000円の増額について、体育倉庫の建設予定地を現地調査したところ、グラウンドを有効に使うには位置について検討すべきでは、との質疑があり、学校と協議し、学校敷地がより有効に活用できるようなところで改めて検討したいとの説明でした。

議案第13号、平成28年度富里市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について、一般被保険者高額療養費負担事業8136万円の増額について、前年と比較して入院費と調剤費が特に増額となっている要因について質疑があり、入院については、平成27年度の上半期と比較すると、200件ほどふえており、調剤については高額の新薬が影響しているものであるとの説明でした。

慎重に審査した結果、付託された全ての議案は、可決しました。

（委員長 田口 勝一）

現地調査を行いました



江川上流フェンス設置工事予定地

調査事項

- 1 日吉台第4公園トイレ修繕（議案第12号関係）
- 2 江川上流フェンス設置工事（議案第14号関係）
- 3 市道01-008号線災害復旧工事（議案第12号関係）

江川一号雨水幹線（七栄631番地付近）は、現在、木くいにネットを施した簡易なつくりですが、隣接地において保育園の計画があり、園児の安全を図るため、一般財源より365万1000円をかけてフェンスを設置します。

一般質問

※本文は質問者の原稿によるものです。

通告項目（個人）

田口勝一

- (1) 市道の整備と管理について
- (2) 地下水使用井戸の調査等について

江原利勝

- (1) 公衆無線LAN設置について
- (2) 災害対策について

窪田 優

- (3) 図書館について
- (4) オリンピックについて
- (5) 雨水対策について

高橋益枝

- (1) 公共交通について
- (2) 耕作放棄地の再生について
- (3) 移住定住促進施策等について

大川原きみ子

- (1) 救命体制の整備に向けて
- (2) 高齢者の交通事故防止に向けて
- (3) 児童虐待防止に向けて
- (4) 「富里市英語教育が盛んなまちづくり」について

高橋祐子

- (1) 災害対策について
- (2) 市庁舎等の公共施設の電気契約におけるスイッチングについて
- (3) 成田空港について

岡野耕平

- (1) 富里市都市マスタープランについて
- (2) 臨空都市とみさとについて
- (3) 中間幸一

井上 康

- (1) 成田空港機能強化の動きと市の取り組みについて
- (2) 市街化区域における住環境整備について
- (3) 小中学校における喫煙防止教育について

柏崎のり子

- (1) 国民健康保険の都道府県単位化について
- (2) 介護保険制度について
- (3) 学童保育について
- (4) 消防はしご自動車の廃車について

田口勝一

問 市道改良工事の予算増を図れないか



答 国庫補助金の確保等で対応します

『市道の整備と管理について』

問 社会体育館前の市道の渋滞対策を早急に進めるべきと考えるが。

答 国道296号との交差点改良が、早く実現するよう県に要望していきます。

問 幅員の狭い市道で、大型貨物自動車ですれ違いできない所がある。待避所を設けるなどの対策を考えるべきでは。

答 大堀から武州を結ぶ市道等、大型車の通行する道路から順次整備します。

問 市道へ樹木が張り出している地点がある。事故の起きる前に対処すべきでは。

答 民有地などの樹木で通行上支障となるものについては、土地所有者に剪定や伐採などの要請をしております。

問 市内の道路整備のスピードアップのため市道改良工事の予算をふやす考えは。

答 社会資本総合整備交付金等の国庫補助金の財源確保等で予算の確保に努めます。

『地下水使用井戸の調査等について』

問 水道未整備地区の井戸水の調査結果は。

答 平成26年度に、二区、三区、四区の南部地域13地点で調査を行い、硝酸性窒素の基準値の10ミリグラムパーリットルを超過した地点は7カ所でした。

問 調査地域の戸数と浄水器補助の実績は。

答 総戸数約700戸に対して浄水器の補助実績は31件、割合にして約4.4%です。

問 対象地域での飲料水の現状を、アンケート調査する考えはないか。

答 平成26年度から実施の地下水汚染状況調査の結果を踏まえ、県と協議し検討してまいります。

江原利勝

問 図書館の歩行者通路について



答 通行できるよう自転車の整理に努めます

『公衆無線LAN設置について』

問 一刻も早い公衆無線LANの設置が市民、若者の要望です。先進自治体モデルとして手を上げる気持ちはありますか。

答 国の動向を注視してまいります。

『災害対策について』

問 ホームページ専用サイトに市民レポートによる情報収集の整備について

答 先進地の事例があり、調査・研究します。

『図書館について』

問 自転車駐車場は危険が予知される。壁は不要と思うが、改善の取り組みは。

答 利用状況からは使いづらいと思います。喫煙場所について敷地内全面禁煙の取り組みは。

答 分煙として協議します。

『オリンピックについて』

問 ジュニア選手の発掘・育成について。近隣の子供たちがキャンプ見学ができる様、会議等での提案の申し込みは。

答 スポーツコンシェルジュ等活用します。

『雨水対策について』

問 両国地先の冠水対策として農水省の土地利用についての検討は。

答 調整池の確保は今後検討します。



自転車が駐車されている通路

窪田 優

問 中学校の外部指導者へ謝礼を出してありますか



答 報酬は出していません

『子供体の体力の現状について』

問 千葉県平均を上回る種目が小学校4年生以下で65.6%、高学年と中学生で50%とよい結果が得られています。

問 来るオリンピック・パラリンピック東京大会に向けて児童生徒の運動やスポーツへの関心を高めたい。体力向上も重要です。生活習慣病は子供にも及ぶ時代。将来糖尿病や心臓病など医療費の高騰を招きかねません。運動、スポーツをやる子とやらない子の二極化が顕著と言われていますが富里市も同様ですか。

答 明確な二極化に至っていません。

問 中学校における教員の部活指導は大変な負担と思いますが生徒指導上の効果は大いだと思います。運動部活での参加率をお尋ねします。

答 そのデータを手元に用意していません。問 中学生になると運動が好きで嫌いな子の基本的運動能力「走る」「跳ぶ」「投げる」に大きな差ができることが明らかです。スポーツが苦手、嫌いな子にどうして何か取り組みをされていますか。

答 学校としては体育科に示された学習指導要領により指導して運動の確保に努めています。

問 勝敗を争う団体競技は苦手でもヒップホップダンスのように激しい運動でも楽しいと感じれば参加すると思います。こうした部活動は考えられませんか。

答 スポーツに限りませんが外部指導者を導入する有用性を認め、積極的に活用していくことだと考えます。

高橋益枝

問 体験農園について



答 実現すべく取り組んでまいります

『耕作放棄地の再生について』

問 体験農園のうち、体験農園につきましては、農地の貸し付けは行わず利用者が農業体験をする形となります。法律の規制はないことから、農地所有者の方が比較的容易に開設できる方式です。

問 富里市地域農業再生協議会があり、その中に耕作放棄地の再生利用に関するのと業務の中にあり、この協議会でそういう方法を取り上げていただけないか。

答 体験農園も有益な取り組みと認識しています。その他農業団体・農業組織で関連してかわる組織があります。観光農園化、体験農園関係について実現すべく取り組んでいきたいと思っています。

『水田の集約について』

問 水田の集約について。

答 農地中間管理事業による水田の集約化は、市全体では約6.8ヘクタールです。

問 富里市には水田地域が何カ所もあります。見込みのある地域はありますか。

答 可能性のあるところはありますが、現時点ではありません。今後土地改良区の会議等で農地中間管理事業について説明を小まめにします。



増加しつつある耕作放棄地

大川原きみ子

問 高齢者の交通事故防止について



答 警察や関係機関と連携し取り組んでまいります

『高齢者の交通事故防止に向けて』

問 高齢ドライバーによる悲惨な交通事故が続いています。新聞記事には「高齢者運転また悲劇」「生活の足、進まぬ免許返納」とありました。当市には、運転免許を返納した高齢者へ、循環バスの運賃を半額にする等の優遇措置がありますか。

答 さとバスやデマンド交通においては検討しておりますでした。

問 高齢ドライバーの事故から、高齢者が安心して外出できる支援が可能なのか、対策を練らなくてはいけないとの思いに至らなかったのか。

答 現在、高齢ドライバーの問題等がクローズアップされておりますが、今後は自力で乗り場まで行かれない方や、移動することが困難な方のドア・ツー・ドアの需要はますます高くなってくると予想されますので、そのような対応についても検討が必要となつてくると考えます。

『児童虐待防止に向けて』

問 産前・産後ケアについて。

答 保健師または助産師が乳児全戸訪問を行い、必要に応じて再訪問や電話相談を実施しています。乳児の健全な成長と母親が安心して育児に臨めるよう支援を行っています。



オレンジリボンキャンペーン

高橋祐子

問 市公共施設の電気契約の切り換えについて



答 高圧の施設について入札を行います

問 本来なら入札をして事業者を選択すべきと何度も質問してきました。いよいよ入札を行うとのこと、発注の形態は。

答 まとめて一括、まずは1年契約です。

問 入札の時期はいつになるのか。

答 4月1日より新電力から受電できるよう、2月中を予定しています。

『業務継続計画について』

問 災害時、行政が業務を続けるために必要な態勢や手順を定めた業務継続計画の策定が早急に求められている。熊本地震では計画の有無が明暗を分けたと言われるが、本市の状況はどうか。

答 現在では未策定、平成29年度策定予定です。

問 災害対策本部が入るすこやかセンターは非常用電源を確保しているとのことだが、業務を継続する本庁舎はどうか。

答 確保していません。

問 発電機10台ほどの備えで十分か。

答 再検討が必要、必要量をこれから算出し、備えてまいります。

問 市民の方から、富里市には防災課がないのかと尋ねられる。市民活動推進課が防災を担当しているが、市民にはわかりにくい。所管がえも含め、考え方は。

答 指摘の点は喫緊の課題と認識しています。名前も含め、組織体制の見直しについて検討を始めたところです。

『成田空港について』

問 カーフューの緩和について、富里市としての考えを市長に伺います。

答 空港が発展したほうがいいと誰もが思っています。富里市は賛成です。

岡野耕平

問 富里市都市マスタープランについて



答 策定から10年以上経過、3力年で見直します

問 富里市都市マスタープランは、上位計画である「富里市総合計画」との整合性をはかりながら進むと思うが、都市計画に関する基本的な方針とは。

答 都市計画区域の整備・開発・保全の方針が基本的な方針です。

問 本市の望ましい土地利用とは。

答 ①都市機能の強化と、都市空間の総合的な魅力づくり。②安全、安心で快適な暮らしのできるまちづくり。③歴史・文化の薫りの高い都市と農業及び田園環境との融合するまちづくりです。

問 都市機能の強化とあるが、市街化区域内には均一なインフラ機能はあるのか。

答 市街化区域全般となると、均一な整備はされておらず、今後整備していくべきだと考えます。

問 前回のマスタープラン策定時は、住民アンケートを1回実施。総合計画策定時の市民意識調査、1回目回答者1995名、2回目回答者1080名。この数字で市民の意識を捉えていると考えるか。

答 ある程度方向づけはできていると考えております。

問 上位計画の富里市総合計画の後期の策定に1年ほどだが、なぜ見直しに3年も要するのか。

答 現計画の検証を行い、策定委員会や有識者、地域住民の意見等、幅広く意見を聞き、目指すべく将来像を策定します。

問 高速バスの拡充は。

答 駅のない本市において貴重な交通手段、富里・酒々井両インターを十分に活用していきます。

中間幸一

問 成田富里いずみ清掃工場について



答 平成24年10月稼働以来4年が経過しています

問 清掃工場の状況は。

答 ごみの搬入量が計画量を上回っていることから、収集運搬許可業者に対する展開検査、市民・事業者への指導・啓発など、ごみの減量化に取り組み、現在、良好に稼働しています。

問 クリーンセンターの施設維持管理と今後の予定は。

答 昭和54年4月に稼働、老朽化が進んでいます。設備の維持管理に十分注意し、定期的な点検や修繕を行っています。今後の予定では、今年度にリサイクルセンター施設整備のための基本計画の策定をしているところです。整備が完了するまでまだ期間を要します。

問 業務の委託業者数と決定方法は。

答 主なもので合計19業者に委託、法令の規定に基づき決定しています。

問 市の可燃ごみ収集の年間量と搬出先は。

答 平成27年度の収集量は、1万4519トン、搬出先は基本的に全て成田富里いずみ清掃工場です。

問 資源物売払収入の現状は。

答 平成27年度収入額約2465万円です。

問 市の指定ごみ袋の年間作成費用は。

答 市と協定を締結した業者が、基準に合った指定袋を製造し、販売店に納入しており、市の負担はありません。

『老人クラブ（富里市シルバークラブ連合会）団体の現状は』

問 クラブ数と会員数の現状は。

答 平成28年11月現在加盟単位老人クラブは20団体、所属会員数の合計は、約820名となっています。

井上 康

問 成田空港機能強化の動きについて



答 道路整備など、深くかわりを持っています

問 成田空港の機能強化に対する動きが活発になってきました。

富里市はどう取り組んでいきますか。

答 直接影響が見込まれる空港周辺対策交付金制度の動向に注視しながら、一方、機能強化に伴う交通ネットワークの構築や道路整備について、深くかわりを持ち十分な協議に取り組んでいきます。

『市街化区域の重点地域、防犯灯のLED化を』

問 まちづくりの視点から、市街化区域内をもっと住みやすい環境に整備することが大切と考えます。そうでないと市街化調整区域の開発との調和が保てません。市は昨年、市管理の防犯灯1600灯をLED化しリース契約で大幅な費用削減を達成しました。同様の手法で、区や自治会管理の防犯灯をLED化し、明るく安全にしています。

答 試算等試みたことはありますが、取り組みには至っておりません。

『小中学校における喫煙防止教育について』

問 喫煙の有害性は広く認識されていますし、社会的な損失は甚大です。小中学校時代の喫煙防止教育が重要です。学校での取り組みの現状は。今年15年ぶりに公表された「たばこ白書」では、これまで以上にその有害性が科学的に明確に示されています。

答 学習指導要領に沿って保健体育の授業において喫煙の害と健康について学習しております。また外部講師を招いて薬物乱用防止教室を実施しています。



柏崎のり子

問 消防はしご自動車の廃車について

答 再配備は必要と考えるが時期は約束できません

問 はしご車は、昭和63年に配備され各種制御装置のふぐあいが判明し人身事故につながる重要なものであるためこの度、廃車すべきと判断、再配備は必要であるとのことだが、本来市民の安全安心を守るため切れ目のない更新をすべきと考えます。はしご車配備の指針基準は。

答 高さ15m以上の、建築物おおむね10棟以上・ホテル、病院など防火対象建築物おおむね5棟以上に1台以上の配備です。**問** 更新せず近隣に応援を依頼し、今後検討では市民の生命、財産を守るという責務に対する行政の姿勢が問われます。消防指針第25条で消防長に重い責務を定めています。判断については。

答 財政が困難になり消防には我慢をお願いしました。市長である私が全て決断をしました。

問 再配備の時期、財政計画を在任中に提案できますか。

答 時期等について約束はできません。

『七栄小学校への学童設置は』

問 平成25年9月議会では将来に向け検討との答弁でした。今回も設置の計画はないとの答弁ですが、現在利用している若草児童館は、定員80名に対し76名です。今後の受け入れ体制を協議していますか。**答** 平成29年度はできれば2カ所に分け、定員を増やしたいとの意向を聞いており、現在協議をしています。

問 教室増により人件費、備品費、送迎支援等検討が必要。国の支援策を活用しつつ市もしっかり支援すべきです。

答 今後事業者と協議してまいります。

議員研修

文教厚生常任委員会視察

期日：平成28年10月31日から11月2日までの3日間

視察地及び視察事項：

- (1) 北海道江別市 子育てひろば事業について
- (2) 北海道千歳市 アクティブスクール事業について
- (3) 北海道釧路市 生活保護自立支援プログラムについて

江別市の「子育てひろば」は、子育て支援拠点施設として商業施設内に開設し、立地場所や商業施設内という利点を利用し、多様な支援を行っています。千歳市の「アクティブスクール事業」は学校が地域の自然や人材等の教育資源を活用したり、特色ある教育活動や外国語を用いたコミュニケーション能力を育成するなどの教育活動です。釧路市の自立支援は受給者の現状に合わせて「日常支援自立」「社会生活自立」「就労自立」という三つの支援体制で活動しています。

江別市視察の様子



総務建設常任委員会視察

期日：平成28年11月8日から11月10日までの3日間

視察地及び視察事項：

- (1) 滋賀県守山市 守山まるごと活性化プランについて
- (2) 香川県坂出市 にぎわい創出事業について
- (3) 高知県安芸市 防災の取り組みについて

守山市では地域の特色を市民目線において強く取り入れた地域活性化事業、坂出市では地元の産業及び立地条件なども含めたあらゆる資源を最大限活用する観光事業、安芸市では行政と市民とが明確な役割分担のもとに取り組む防災対策事業を視察してまいりました。いずれの市においても、行政が注力すべき点を明確にして取り組んでいるという印象を受けました。事業目的達成のためには、行政の取り組みに対する市民の理解と協力が必須であり、両者による一体感のあるまちづくりにふれた有意義な視察となりました。

安芸市視察の様子



富里市議会議員研修会

期日：平成28年12月13日

内容：耕作放棄地解消に向けた取り組み

講師：千葉県印旛農業事務所
企画振興課
主幹 森田 大造氏



富里市の耕地面積は2530ヘクタール、遊休農地率2.5％と、近隣市町と比較して低い方である。しかし、県の基幹的農業従事者は、平成22年と比較して全体で15.8％減り、年齢階層別で見ると65歳以上が全体の62.1％を示している状況です。富里市の基幹産業である農業を支えるためには、経営体育成支援機構や地域農地利用集積推進協議会と連携を図り取り組むことなど貴重な講演でした。

次回定例会の予定

平成29年

- 2月21日（火）本会議（議案上程・一般質問（会派代表））
- 2月24日（金）本会議（一般質問（個人））
- 2月27日（月）本会議（一般質問（個人））
- 2月28日（火）本会議（一般質問（個人））
- ・議案質疑・委員会付託）
- 3月1日（水）予備日

- 3月2日（木）総務建設常任委員会
- 3月3日（金）文教厚生常任委員会
- 3月6日（月）～9日（木）予算審査特別委員会
- 3月16日（木）本会議（委員長報告・質疑・討論・採決）

※日程、内容は予定であり、変更となる場合があります。
詳細な日程は開会1週間前に決定しますので、市ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

議会を傍聴しませんか



3月定例会は2月21日（火）から開会予定です。

※議場は市役所本庁舎3階です。
※本会議の模様は市民課ロビー（市役所本庁舎1階）のテレビや日吉台出張所のモニター、インターネット（ライブ・録画）でもごらんいただくことができます。
※本会議の録画映像は、当該本会議の会議録が作成されるまでの間（おおむね開催1週間後から2カ月）、市議会ホームページに掲載しています。

ご意見・ご感想をお寄せください！

議会報を読んで感じたことなど皆様の御意見をお待ちしております。また、議会報は市議会ホームページでもごらんいただくことができます。
〒286-0292 富里市七栄 652-1
議会事務局
TEL. 0476-93-6492
FAX. 0476-91-3595

富里市議会ホームページアドレス
<http://www.city.tomisato.lg.jp/category/2-3-0-0-0.html>

◀携帯電話からは左のQRコードからアクセスできます

編集後記

冬本番、冷え込みとともに富里の自慢の野菜が一段とおいしさを増してきました。昨夏の台風被害や日照不足など悪天候を乗り越えられての収穫、丹精された農家の方々の御苦労に敬意の一念です。

富里の歴史は農業の歴史でもあります。昨年10月本市で開催された「印旛郡市特別支援教育振興大会」で、市内8校で学ぶ特別支援学級の子供たちが、豊かな農業地帯として発展した富里の歴史を発表した劇にとっても感動しました。江戸幕府の頃、野馬が放し飼いにされていた富里の原、明治の開拓の苦労、末廣農場をつくり農牧の改良に尽力した岩崎久彌さんの人柄や功績、そして現代のスイカロードレースや自慢の野菜の紹介、本当にすばらしかったです。12月定例会では、新農業委員会制度に関連した条例が審議可決されました。富里の農業を守り、成長発展させるために、農業委員会の役割はますます重要となります。

これからも、わかりやすく、充実した議会報となるように心がけ、編集委員一同取り組んでまいります。

（副委員長 高橋 祐子 記）